研究機関名：東北大学

受付番号：	2011-599
研究課題名 成人期以後に肝不全に陥る胆道閉鎖症術後症例のリスク因子解析	
研究期間	西暦　2012年　4月（倫理委員会承認後）～　2012年　6月
対象材料 □病理材料（対象臓器名　　） □生検材料（対象臓器名　　） □血液材料　□遊離細胞　■その他（カルテ内の患者情報：手術日齢、胆管炎の有無、肝不全の有無等） **上記材料の採取期間**　西暦1955年　1月～　2011年12月	
意義、目的 胆道閉鎖症術後症例において術後早期の臨床病理学的な因子を解析して、成人期以後に肝不全に陥るリスク因子としての意義を評価する。	
方法 患者の臨床経過（成人期の肝不全発症の有無）と臨床的事項（手術日齢等の統計データ）の関連を過去のカルテにあたって検索する。	
問い合わせ・苦情等の窓口 東北大学大学院医学系研究科発生・発達医学講座小児外科学分野　仁尾正記 電話　022-717-7237 FAX　022-717-7240 メール：mnio@ped-surg.med.tohoku.ac.jp	